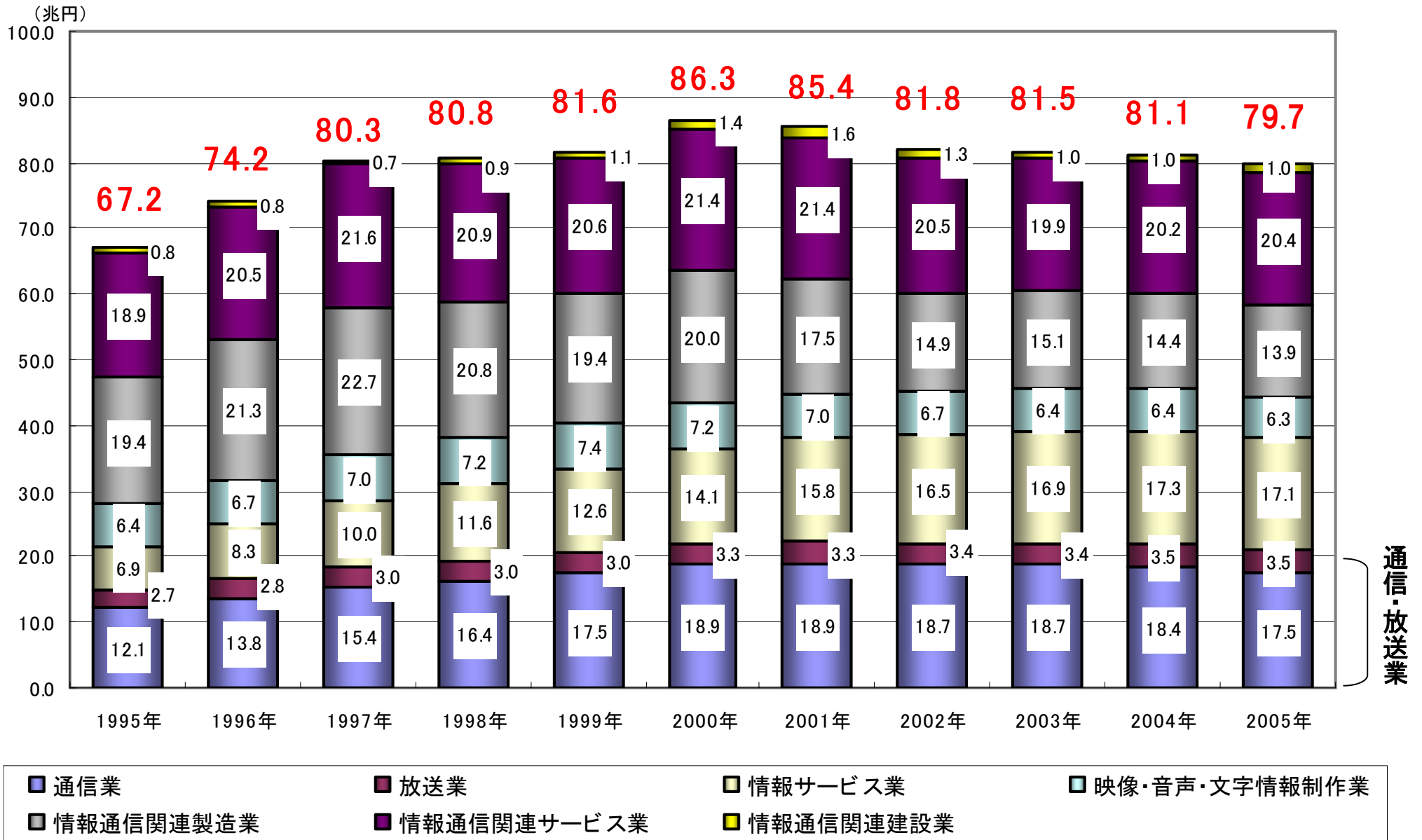


ICT産業の現状と展望

平成20年2月25日

1 我が国のICT産業の市場規模推移

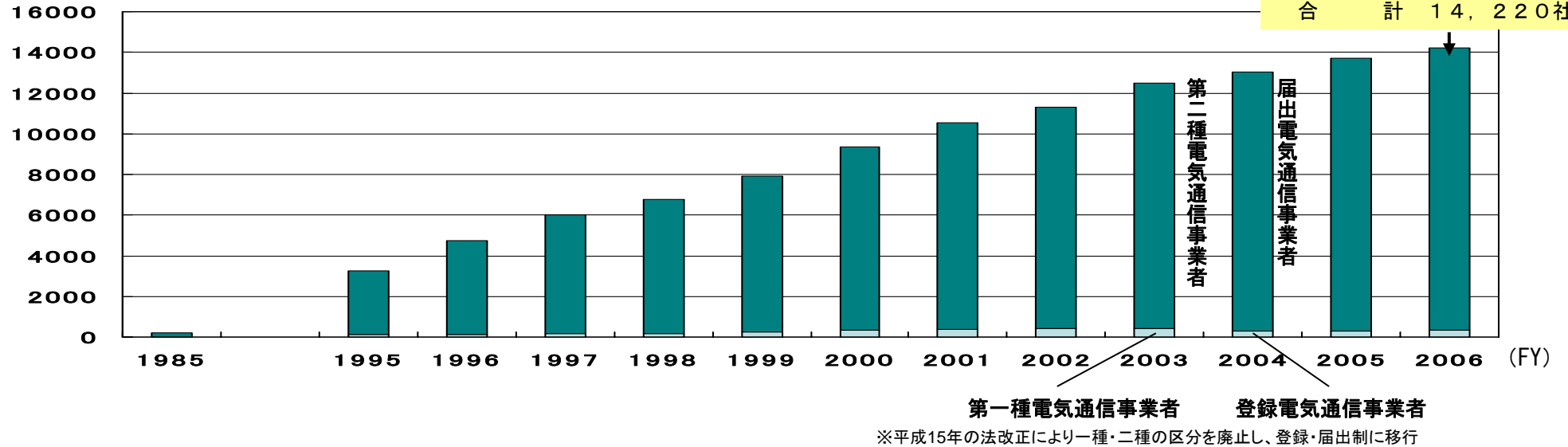


出典：平成19年情報通信白書

注：情報通信産業の市場規模は、平成18年情報通信白書に示された日本の情報通信産業の部門別名目国内生産額から「研究」を除いて算出した。

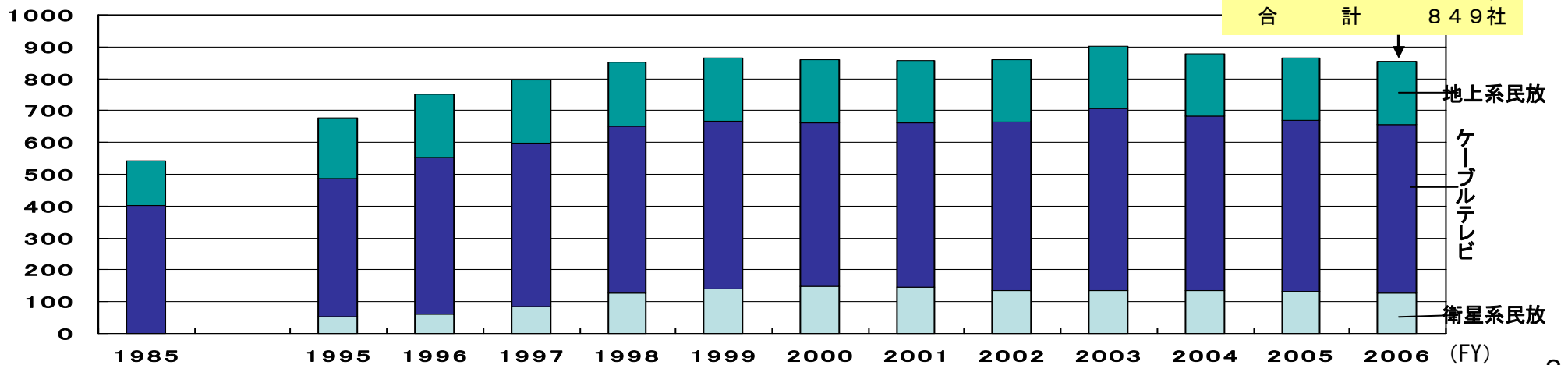
2 通信・放送事業者数の推移

① 通信事業者数の推移

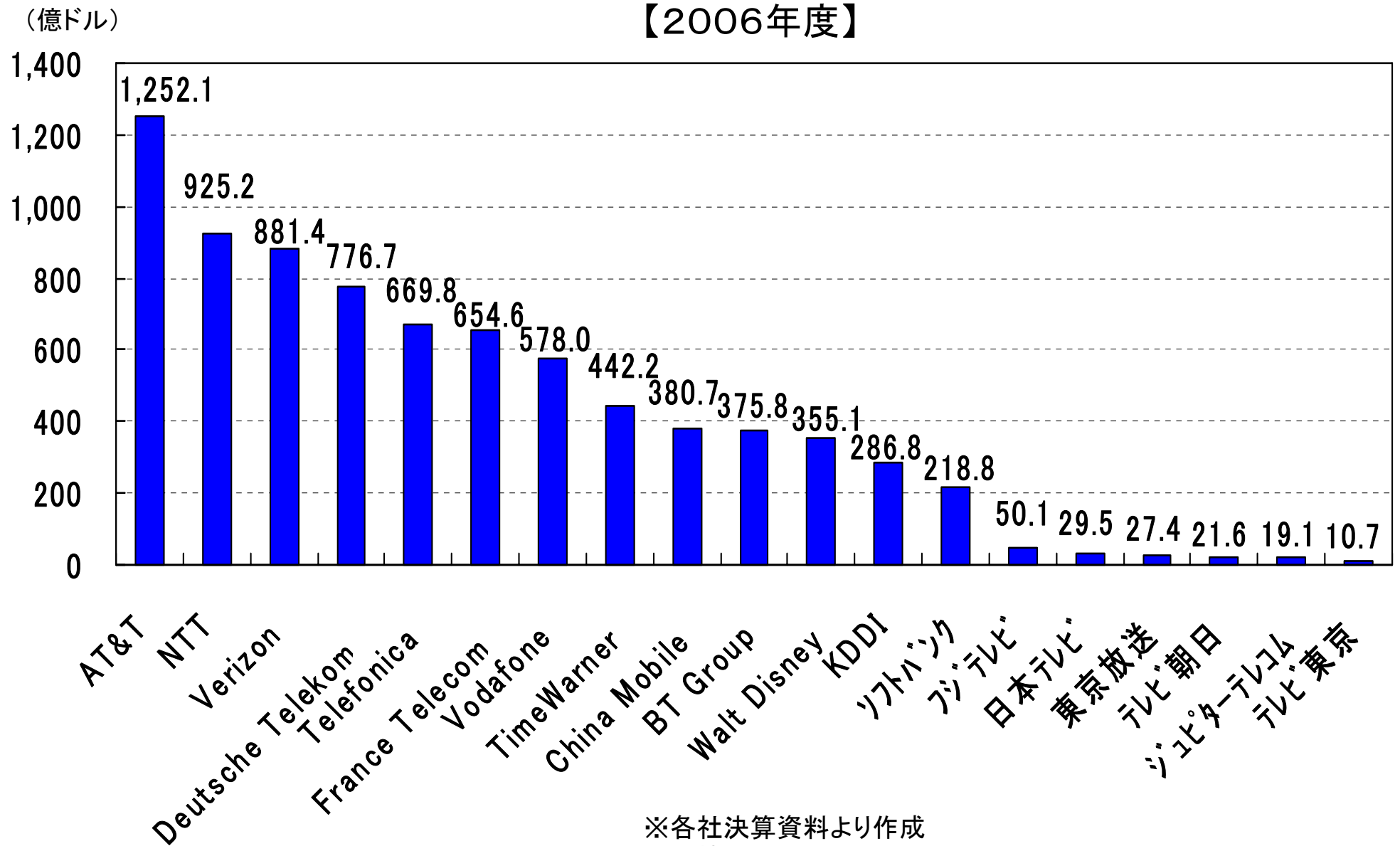


② 放送事業者数の推移

※NHK、放送大学、コミュニティ放送を除く



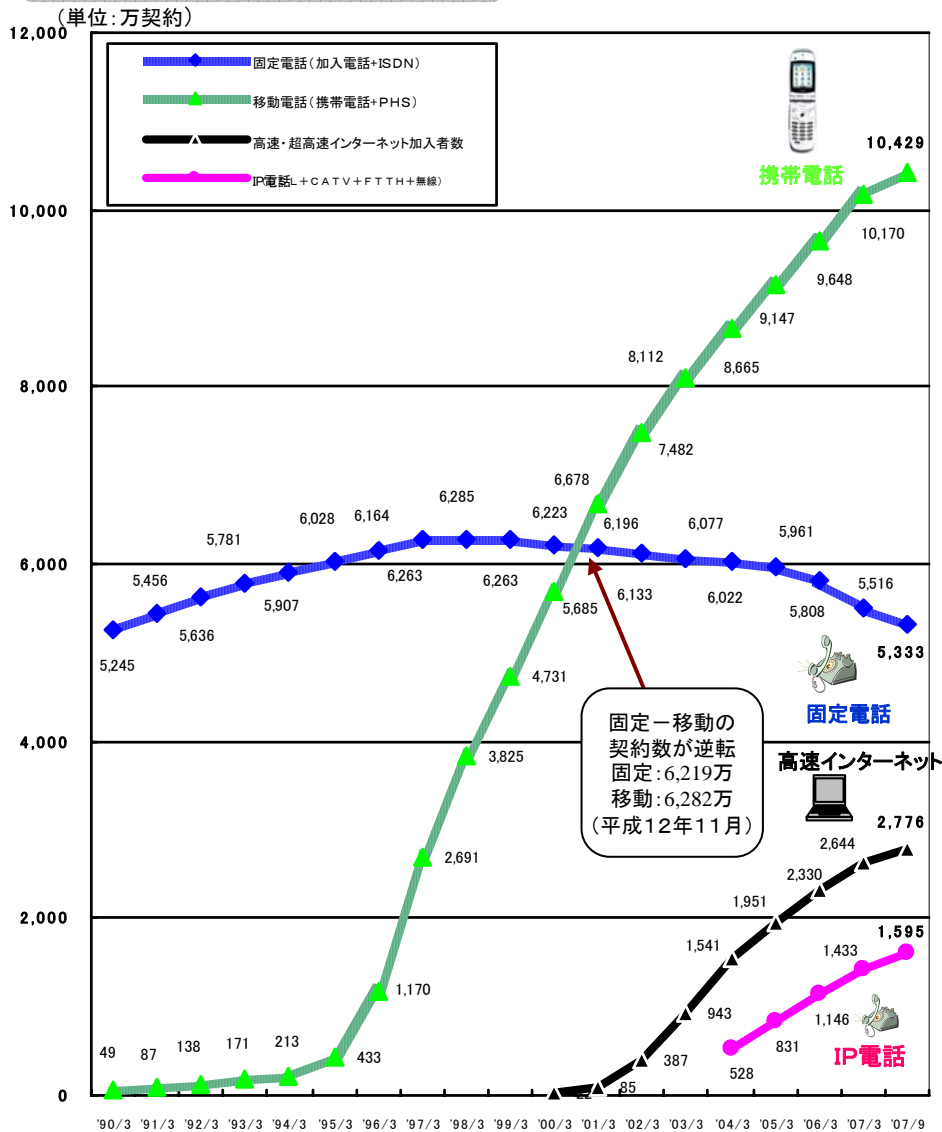
3 主要な事業者の規模（売上高）



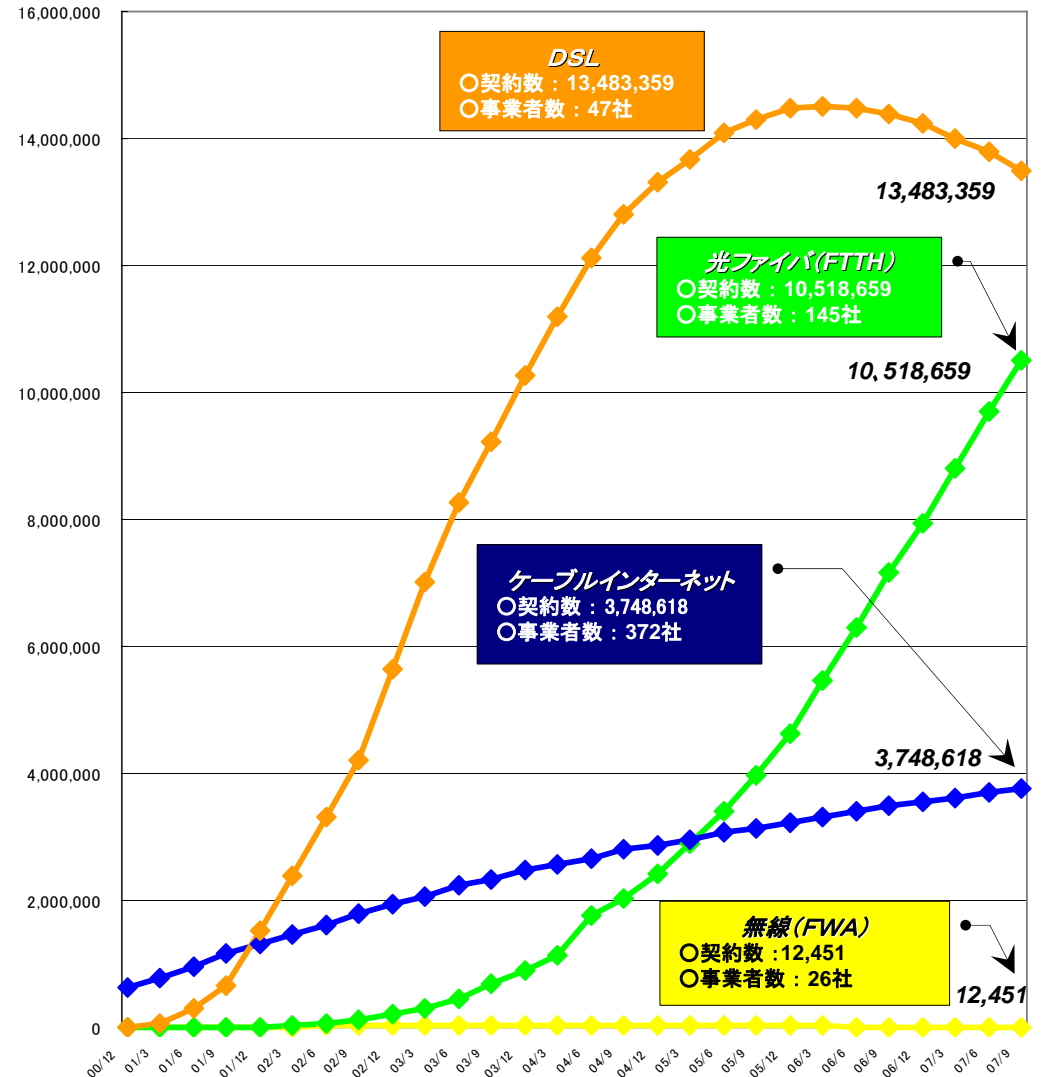
※各社決算資料より作成
為替レートは、2006年1～12月の中心相場月中平均の平均

4 ブロードバンド化の進展状況

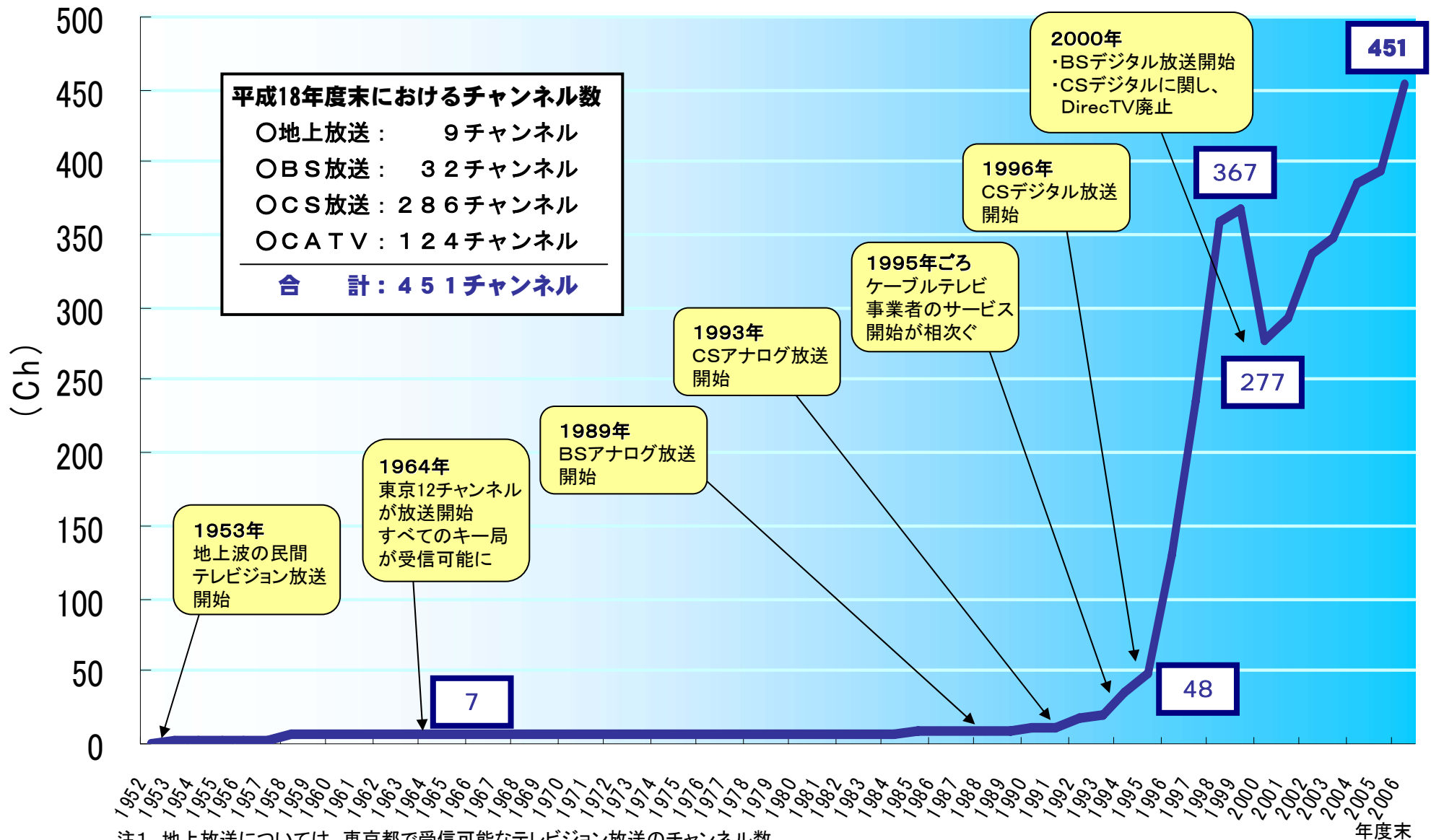
① 加入者数の推移



② 高速・超高速インターネット契約数の推移 (H19.9末現在)



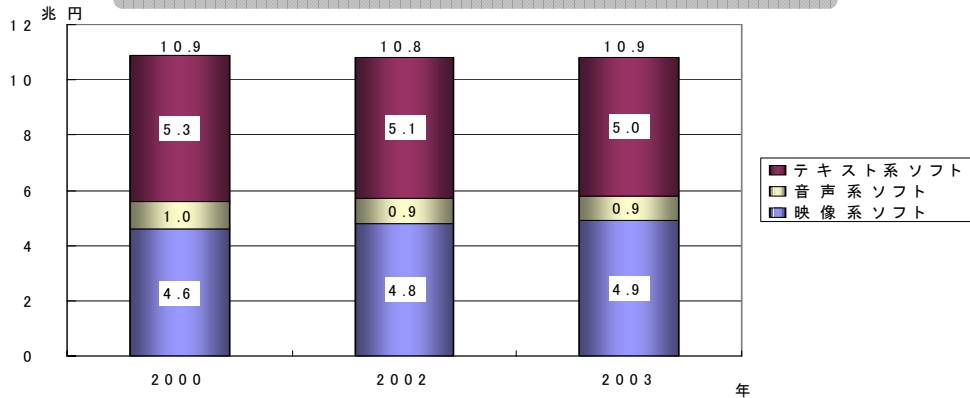
5 放送の多チャンネル化の状況



注1 地上放送については、東京都で受信可能なテレビジョン放送のチャンネル数
 注2 BS放送、CS放送については、標準テレビジョン放送及び高精細度テレビジョン放送を足し上げて算出
 注3 CATVについては、東京都の主要なケーブルテレビ事業者によって提供されているチャンネル数の平均
 注4 上記のほか、全国をサービス地域とする有線役務利用放送事業者4社があり、その平均チャンネル数は約43チャンネルである

(参考) コンテンツ市場の市場規模

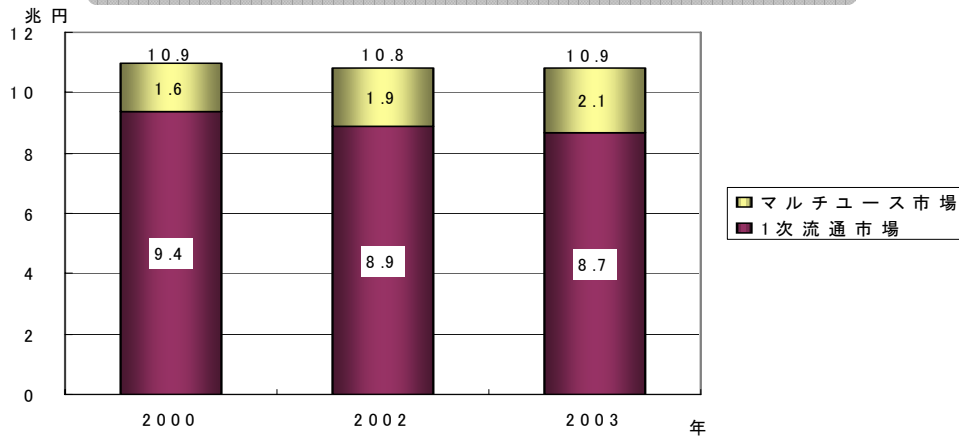
① 市場全体の推移 (ソフト形態別)



テキスト系・音声系ソフトが縮小傾向。

映像系ソフトの市場は、2003年(4.9兆円)までの3年間、年平均約1千億円ずつ拡大。

② 市場全体の推移 (1次流通とマルチ)



一次流通市場が縮小。

マルチユース市場は、2003年(2.1兆円)までの3年間、年平均約2千億円ずつ拡大。

③ ゲーム・ソフトの市場規模 (2005年)

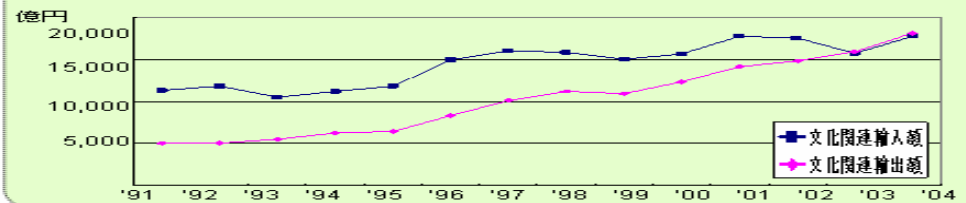
メディア・ソフトの分類	市場規模 (億円)		
	総計	1次市場流通	マルチユース市場
映像系ソフト	53,090	38,872	14,218
映画ソフト	8,259	1,982	6,277
地上テレビ番組	28,757	25,779	2,978
衛星テレビ番組	6,247	3,054	3,192
CATV番組	192	192	-
ビデオソフト	3,684	3,145	539
ゲームソフト	5,486	4,254	1,231
ネットオリジナル	465	465	-
音声系ソフト	9,630	6,358	3,272
音楽ソフト	6,942	3,672	3,270
ラジオ番組	2,686	2,683	2
ネットオリジナル	2	2	-
テキスト系ソフト	50,227	43,737	6,490
新聞記事	20,706	20,002	704
コミック	5,872	3,169	2,703
雑誌ソフト	12,926	11,532	1,393
書籍ソフト	7,506	6,702	804
データベース記事	2,969	2,085	885
ネットオリジナル	247	247	-
合計	112,947	88,967	23,980

(出典)総務省情報通信政策研究所「メディア・ソフトの制作及び流通の実態」

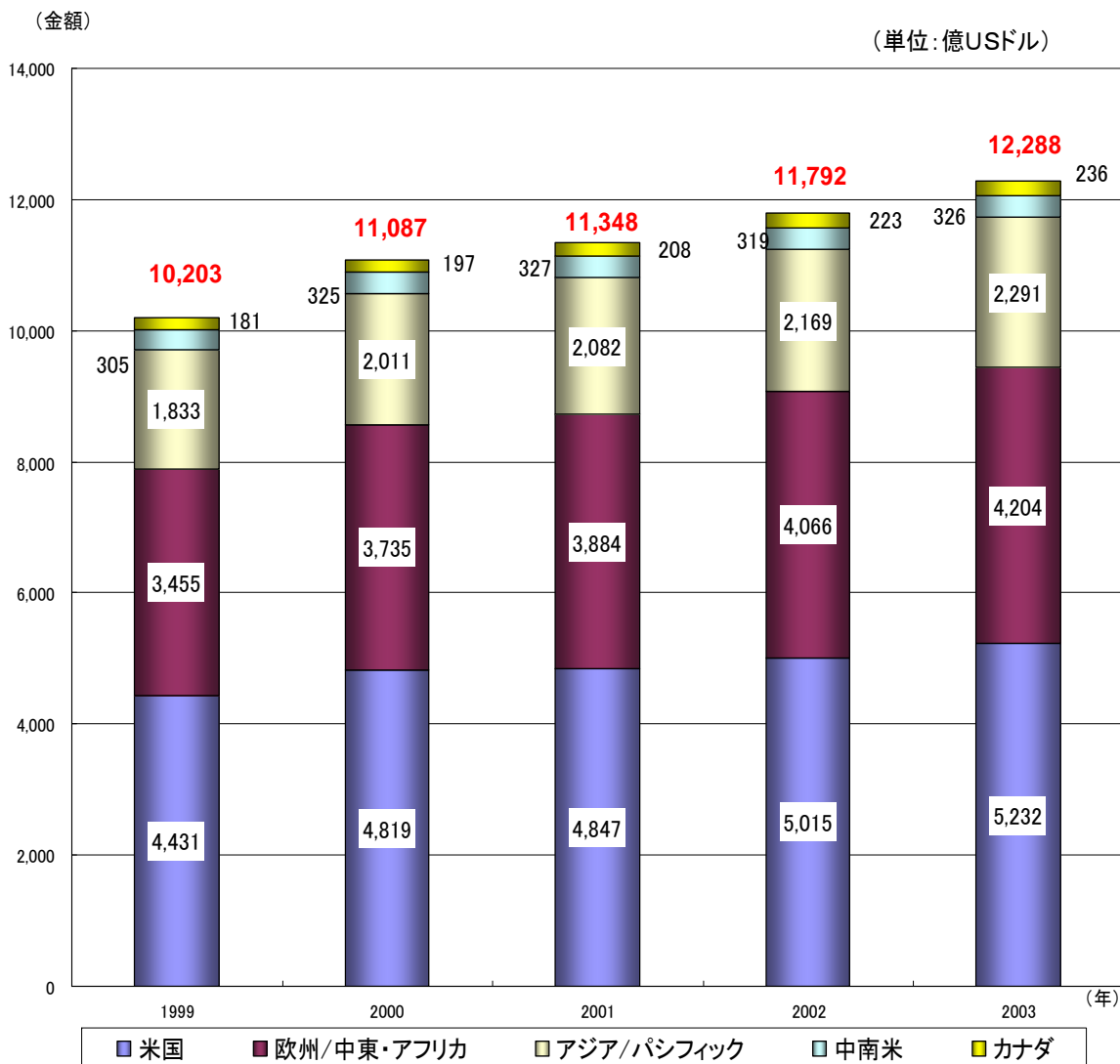
④ 文化輸出の動向

文化関連輸出が10年間で3倍に

- 1994年からの10年間で文化関連輸出が3倍に成長(同時期の商品輸出は1.5倍に留まる)
- バブル崩壊前には輸入の半分に届かなかったが、黒字化達成



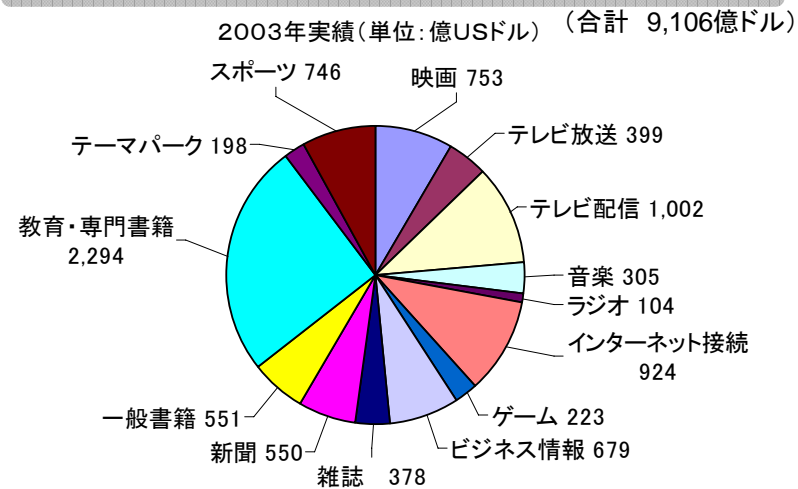
(参考) 世界のコンテンツ関連市場※ 動向 (5地域比較)



(※)コンテンツ関連市場は、映画、テレビ放送、テレビ配信、音楽、ラジオ、インターネット広告及び接続、ゲーム、ビジネス情報、雑誌、新聞、一般書籍、教育・専門書籍、テーマパーク、スポーツ(PricewaterhouseCoopers「Global Entertainment and Media Outlook : 2004-2008」による)。

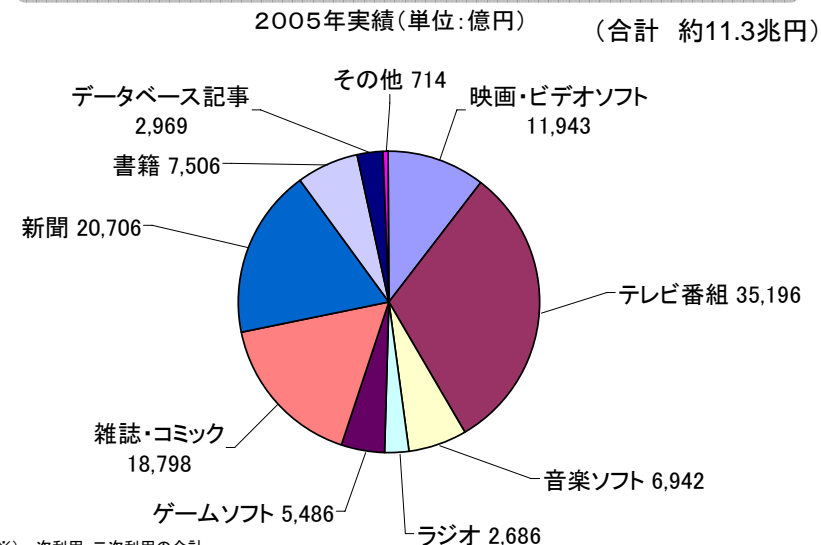
(出典) PricewaterhouseCoopers「Global Entertainment and Media Outlook : 2004-2008」
中央青山監査法人編「コンテンツビジネス・ハンドブック」(中央経済社)第1章「コンテンツビジネスの全体像(p5)図表をもとに作成。

① 産業別コンテンツ関連市場規模 (世界全体)



(出典) PricewaterhouseCoopers「Global Entertainment and Media Outlook : 2004-2008」
中央青山監査法人編「コンテンツビジネス・ハンドブック」(中央経済社)第1章「コンテンツビジネスの全体像」(p17)図表をもとに作成。

② 日本のコンテンツ市場 (コンテンツ内訳別)

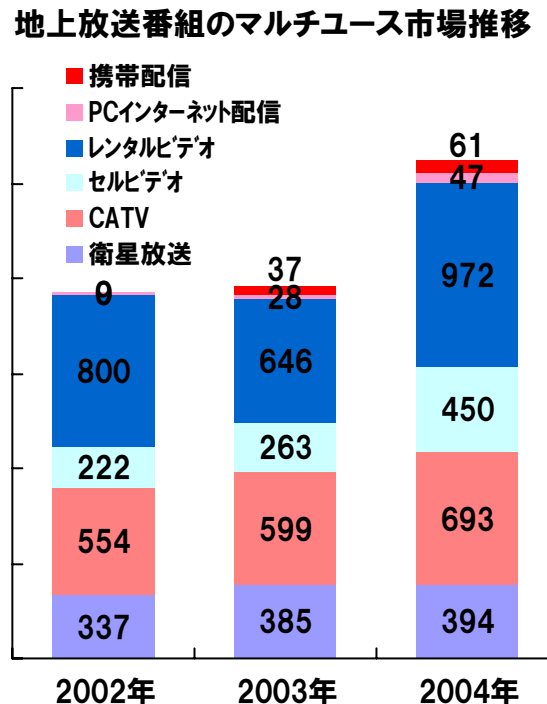
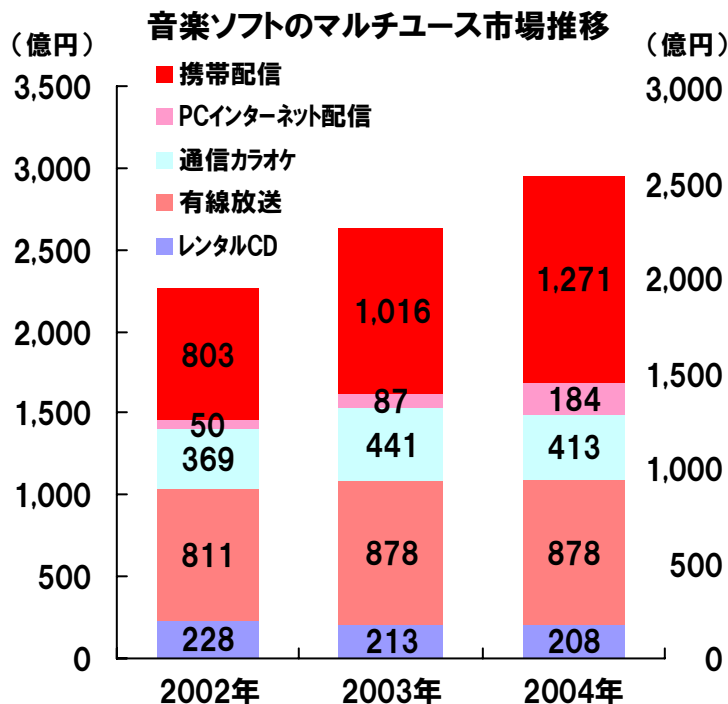
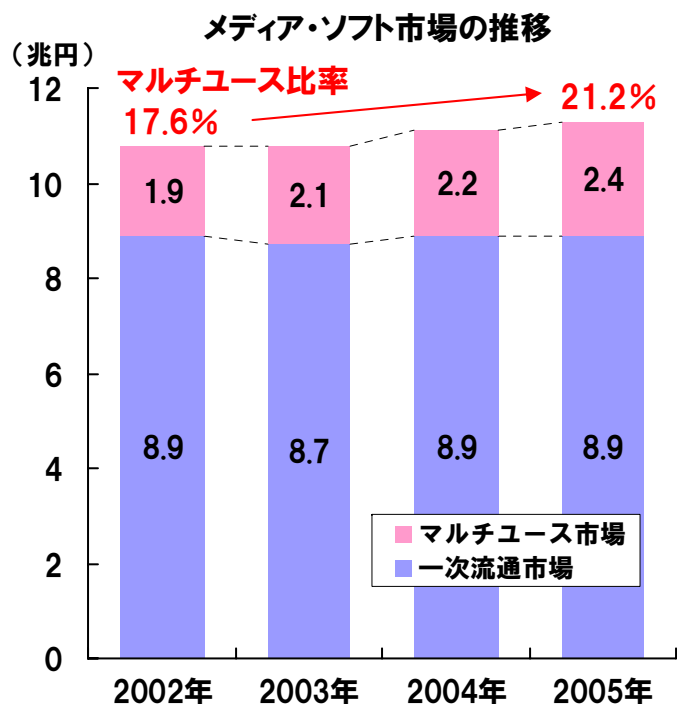
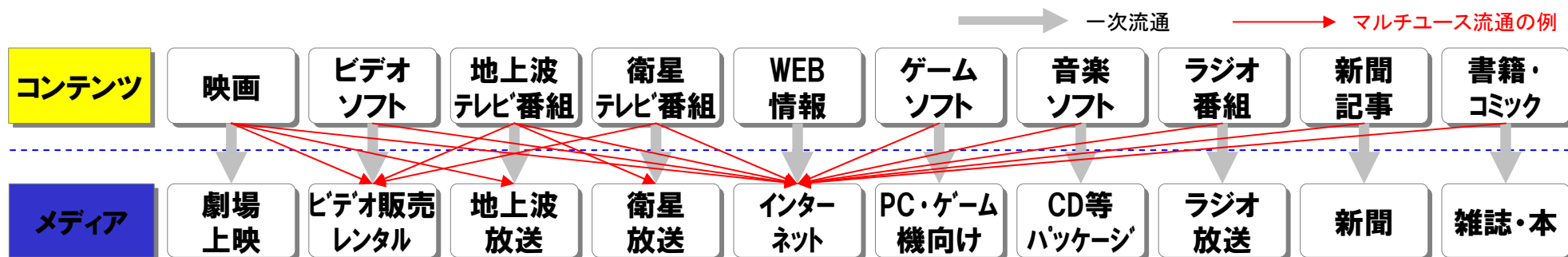


(※)一次利用・二次利用の合計。

(出典) 総務省情報通信政策研究所「メディア・ソフトの制作及び流通の実態」(<http://www.soumu.go.jp/iicp/>)

6 コンテンツのマルチユース化

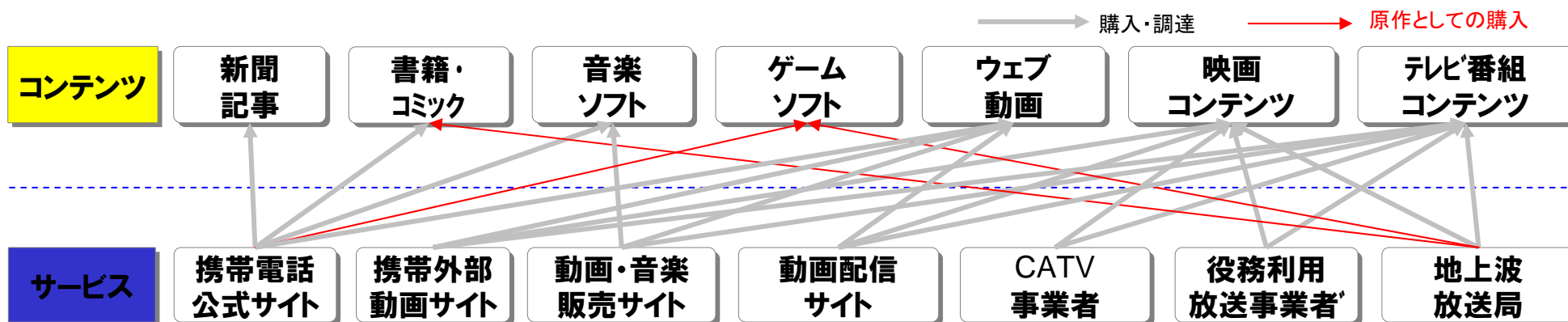
- コンテンツ市場の拡大と共に、コンテンツのマルチユース化が進展。



資料)総務省「メディア・ソフトの制作及び流通の実態」

7 コンテンツ調達のマルチソース化

- コンテンツの調達・編成の際に他のメディアからコンテンツを購入するビジネス手法も一般化。



携帯電話サイトによる新聞速報・記事検索サービスの例

新聞速報	記事検索
朝日・日刊スポーツ (105円/月)	知恵蔵&記事データベース(105円/月)
産経新聞ニュース (105円/月)	
日経・マネー&スポーツ (315円/月)	日経情報サーチ (315円/月)
毎日新聞・スポニチ (無料・105円/月)	
NEWS読売・報知 (84円/月)	

動画配信サイトによる映画上映の例

動画配信サイト	上映方法
Gyao(株式会社US EN)	ストリーミング、無料 (登録者数1,500万人超)
Yahoo!動画	ストリーミング、無料
Giga Link	ダウンロード、 3~400円程度/本
gooブロードバンドナビ	ストリーミング、 3~400円程度/本
@nifty動画	ストリーミング、 3~400円程度/本
BIGLOBE VIDEO STORE	ストリーミング、 3~400円程度/本

ゲームソフトを原作としたテレビ番組の例

ゲーム	テレビ番組
ポケットモンスター 1996~2006年 任天堂、ゲームボーイ他	1997~現在 テレビ東京系アニメ
かまいたちの夜 1994年 チュソフト、SFC他	2002年7月 TBS系ドラマ
甲虫王者ムシキング 2003年 CAPCOM、アーケードゲーム	2005~2006年 テレビ東京系アニメ
ひぐらしのなく頃に 2002年~2006年 竜騎士07、Windows	2006年~現在 ちばテレビ、東海テレビ等

※ 各社HP等から作成。

8 トリプルプレイサービスの拡大

サービス名	電話サービス	インターネット 接続サービス	映像配信サービス	3サービス込みの 基本料金 ※1
ぷらら光 トリプルパック ※ ぷららネットワークス	ぷららフォンfor フレッツ間無料 国内8.4円(3分間) ※ ぷららネットワークス提供	最大100Mbps ※ ぷららネットワークス提供	多チャンネル放送(約60ch) VOD(約8,000本) ※ 4th MEDIA(オンラインティーヴィ)提供	7,980円(一戸建) 6,352円(マンション)
フレッツ・光プレミアム※2 (NTT西日本+OCN+オンデマンドTV) ※ NTT西日本	ドットフォン間無料 国内8.4円(3分) ※ OCN提供	最大100Mbps ※ OCN提供	多チャンネル放送(約50ch) VOD(約8,000本) ※ 多チャンネル放送:オンデマンドTV(アイキャスト)提供 VOD:オンデマンドTV提供	4,970円(一戸建) 3,960円(マンション)
OCN 光 with フレッツ ※ OCN(NTTコミュニケーションズ)	ドットフォン間無料 国内8.4円(3分) ※ OCN提供	最大100Mbps ※ OCN提供	VOD(約12,000タイトル) ※ OCN提供	6,720円(一戸建) 3,990円(マンション)
ひかりone ※ KDDI	ひかりone電話間等無料 国内8.4円(3分) ※ KDDI提供	最大100Mbps ※ KDDI(DION)提供	多チャンネル放送(約50ch) VOD(約5,000本)、通信カラオケ ※ KDDI提供	9,660円(一戸建) 6,615円(マンション)
ケーブルプラス ※ KDDI+連携CATV会社	県内8.4円(3分) 県外15.75円/3分 ※ KDDI提供	各CATV会社のサービスによる 参考:最大100~20Mbps ※ 連携CATV会社提供	各CATV会社のサービスによる 参考:多チャンネル放送(100ch、地上・BS・CS)など ※ 連携CATV会社提供	各CATV会社により料金は異なるが、 JCN千葉の場合、 8,505円
Yahoo BB光 TV package ※ソフトバンクグループ	BBフォン間無料 国内8.4円(3分) ※ YAHOO BB提供	最大100Mbps ※ YAHOO BB提供	多チャンネル放送(約40ch) VOD(約5,000本) ※ ビー・ビー・ケーブル提供	7,234円(一戸建) 4,189円(マンション)
J:COM ※ ジェイコム東京	市内8.3円(3分) J:COM Phone間 5.3円(3分) ※ ジェイコム東京提供	最大30Mbps ※ ジェイコム東京提供	CATV多チャンネル放送(約100ch) VOD(約10,000タイトル) ※ ジェイコム東京提供	10,910円

※1 テレビ放送にベーシック多チャンネル放送プランを選んだ場合の料金を基本としていますが、各サービス内容が異なるため、一概に金額の比較はできない。

※各社HP等から作成

※2 フレッツ・光プレミアムについては、インターネット接続サービス、映像配信サービスについては、他のサービス提供会社を選択可能。

9 ブロードバンドネット映像配信サービスの拡大

	名 称	提供主体	サービス開始時期	提供形態	サービス概要
役務利用放送系 (IPマルチキャスト)	BBTV	ビー・ビー・ケーブル	H15. 3	Yahoo! BB光・ADSL(インターネット接続サービス)の契約者を対象に放送サービスを提供	多チャンネル放送(約40ch)、 VOD(約5000本)
	ひかりone	KDDI	H15. 12	光プラスネットDION(インターネット接続サービス)の契約者を対象に放送サービスを提供	多チャンネル放送(約50ch)、 VOD(約5000本)
	4 th MEDIA	オンラインティーヴィ	H16. 7	フレッツ光プレミアム・Bフレッツ(光回線サービス)の契約者を対象に放送サービスを提供	多チャンネル放送(約60ch)、 VOD(約8000本)
	オンデマンドTV	アイキャスト	H17. 6	フレッツ光プレミアム・Bフレッツ(光回線サービス)の契約者を対象に放送サービスを提供	多チャンネル放送(約50ch)、 VOD(約8000本)
役務利用放送系 (CATVと同方式)	スカパー！光	オプティキャスト	H16. 2	契約者を対象にスカパー！の多チャンネルサービスを提供	地上波、多チャンネル放送、 PPV(スカパー！約280ch)
	ピカラ光てれび	STNet	H17. 9	契約者を対象に放送サービスを提供	地上波、 多チャンネル放送(61ch以上)
通信系	OCNシアター	NTTコミュニケーションズ*	H16. 7	OCN光withフレッツ等の契約者を対象に提供	VOD(約12,000タイトル)
	casTY	キャストイ	H15. 7	全インターネットユーザを対象に無料で提供	VOD
	TV Bank	TVバンク	H17. 10	全インターネットユーザを対象に無料で提供	VOD
	GyaO	USEN	H17. 4	全インターネットユーザを対象に無料で提供 (登録者数:1,500万人超)	VOD
放送事業者系	フジテレビ on Demand	フジテレビ	H17. 7	大手ISPユーザ、STBユーザを対象に、フジテレビ番組、映像コンテンツを提供	VOD
	第2日本テレビ	日本テレビ	H17. 10	全インターネットユーザを対象に、日本テレビの過去の番組を中心に提供	VOD
	TBS BooBo BOX	TBS	H17. 11	大手ISPユーザ、STBユーザを対象にTBSグループのテレビ番組や映像コンテンツを提供	VOD

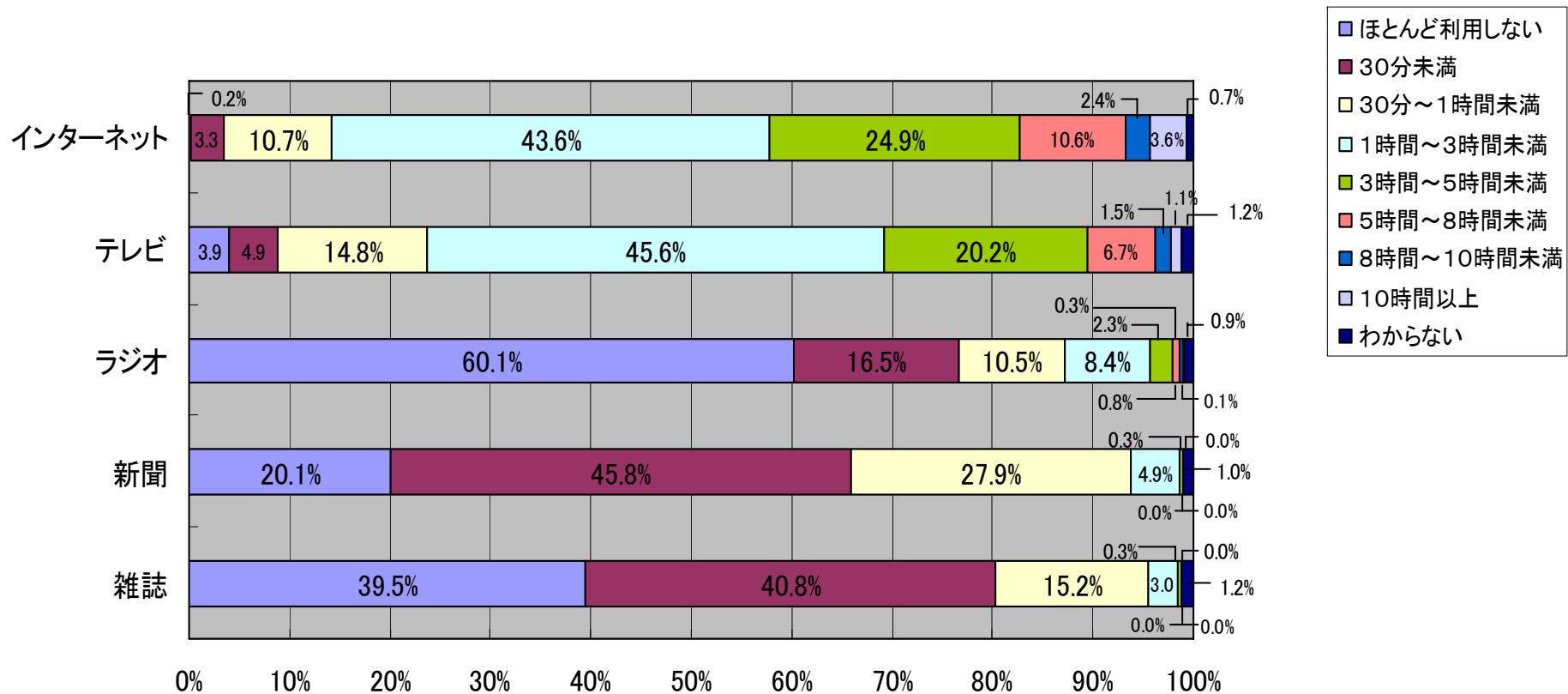
※ 各社HP等から作成。

10 諸外国におけるIPTVサービスの例

	名 称	提供主体	加入数	サービス概要
アメリカ	U-Verse TV	AT&T	約5.1万 (2007年6月現在)	・IPストリーミングによる地上波再送信及び有料テレビサービス ・オンデマンドによるVODサービス
	FiOS TV	Verizon	約51.5万 (2007年6月現在)	・オンデマンドによるVODサービス
イギリス	Tiscali TV	Tiscali	約5万 (2007年1月現在)	・IPストリーミングによる地上波再送信及び有料テレビサービス ・オンデマンドによるVODサービス及びCatch-upTV(見逃し視聴)サービス
ドイツ	T-Home	Deutsche Telekom	—	・IPストリーミングによる地上波再送信及び有料テレビサービス ・オンデマンドによるVODサービス
フランス	Orange	France Telecom	約60万 (2007年1月現在)	・IPストリーミングによる地上波再送信及び有料テレビサービス ・オンデマンドによるVODサービス
	Free	Illiad	約160万 (2007年1月現在)	・IPストリーミングによる地上波再送信及び有料テレビサービス ・オンデマンドによるVODサービス
イタリア	Alice Home TV	Telecom Italia	約3.5万 (2007年1月現在)	・IPストリーミングによる地上波再送信及び有料テレビサービス ・オンデマンドによるVODサービス及びCatch-upTV(見逃し視聴)サービス
	FastWeb	FASTWEB	約13万 (2007年1月現在)	・IPストリーミングによる地上波再送信及び有料テレビサービス ・オンデマンドによるVODサービス及びCatch-upTV(見逃し視聴)サービス
韓国	MegaTV	Korea Telecom	—	・オンデマンドによるVODサービス
	hanaTV	Hanaro Telecom	約54万 (2007年6月現在)	・オンデマンドによるVODサービス及びCatch-upTV(見逃し視聴)サービス

※ 三菱総合研究所による各社ヒアリング等をもとに作成。

11 4大メディアとインターネットの利用時間比較

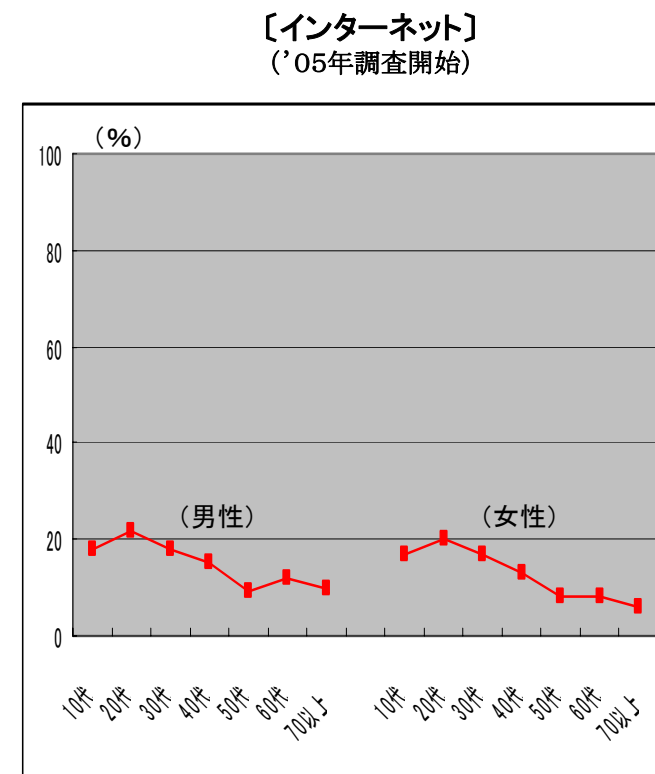
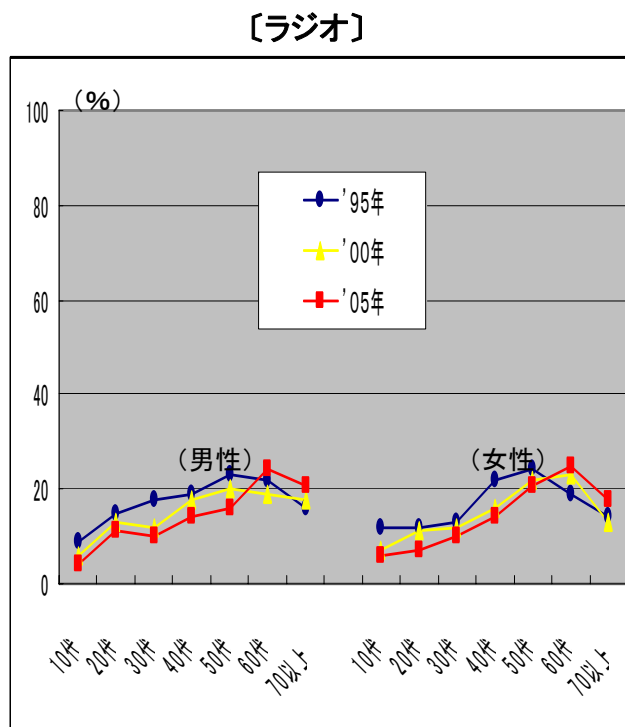
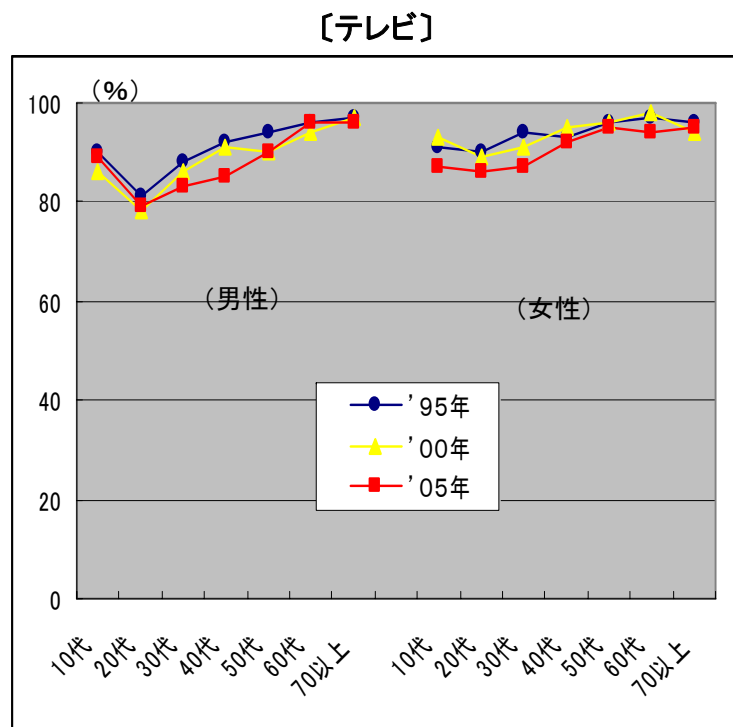


(出典) インターネット白書2006

1日当たりの利用時間をみると、インターネットとテレビの利用時間で同傾向がみられ「1時間～3時間未満」「3時間～5時間未満」が主流となっている。また常時接続の影響からか、インターネットは「10時間以上」の比率が高い。雑誌、新聞は30分未満が多く、新聞については朝夕の配達時や移動時間などに利用されると思われる。

12 テレビ・ラジオ・インターネットの接触比較

【1日の行為者率の'95年、'00年、'05年の変化(平日・男女年齢層別)】



【1日の平均時間の'95年、'00年、'05年の変化(平日・国民全体)】

全員平均時間
行為者一人当たりの平均時間 (総務省による推計)

〔テレビ〕

	'95年	'00年	'05年
全員平均時間	3時間19分	3時間25分	3時間27分
行為者一人当たりの平均時間 (総務省による推計)	3時間36分	3時間45分	3時間50分

〔ラジオ〕

	'95年	'00年	'05年
全員平均時間	26分	21分	23分
行為者一人当たりの平均時間 (総務省による推計)	2時間33分	2時間20分	2時間33分

〔インターネット〕
('05年調査開始)

	'05年
全員平均時間	13分
行為者一人当たりの平均時間 (総務省による推計)	1時間40分

- 1日の行為者率：24時間に該当の行動を少しでも(15分以上)した人が全体の中で占める割合
- 全員平均時間：該当の行動をしなかった人も含めた調査相手全体がその行動に費やした時間量の平均

13 メディア別広告費の推移

